

～ 多様な個性・価値観・ライフスタイルを尊重しあい、
無意識の思い込みやハラスメントに気づき、
誰もが健やかに成長や挑戦ができるキャンパスに～

Contents

- ◎ 活動報告 教職員意識調査・マネジメント研修結果
キャリア形成支援セミナー・カフェトーク・学生スタッフ
- ◎ シリーズ お父さんの育児休業 インタビュー
- ◎ 申込受付中！ 介護セミナー、ダイバーシティ推進講演会
- ◎ 予告 「からだ・こころ・未来の相談室」 風紋祭・錦祭



活動報告 「自分らしく働ける職場」へ

成長や挑戦を実感できる風土醸成（DEIB：多様性、公平性、包摂性、所属意識）のために実施している教職員意識調査の結果がまとまりました（2026.2実施分）。

設問は、本学の人材の多様性や、評価制度の公平性、サポート体制、差別・偏見の有無、個人の尊重、心理的安全性、信頼関係などを問い、スコア化しています。

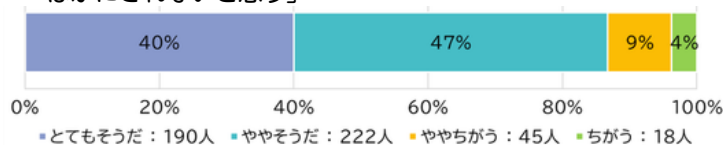
（右表は一部）

このほか性別、年代、小学校6年生までの子どもの有無、介護の有無、健康状況について、属性ごとのスコア平均やばらつきを確認しています。定期的な振り返りや今後の取組みの参考に、ぜひご覧ください。

※ 学内教職員限定⇒

～働きやすさと安心感に関する意識調査 結果～

「仕事において、初歩的な質問や、わからないことを聞いてもばかにされないと思う」



「上司や同僚の意見に対して反対の意見でも言いやすい」



活動報告 「多様性を活かすマネジメント研修」実施しました

ダイバーシティ推進教職員意識調査（2024年、推進室）の際にマネジメントに関して頂いたご意見を参考に、「働きやすく活力のある職場環境」について4つの視点に着目し、マネジメント研修を行いました。

受講後アンケートでは、マネジメント職の半数以上が「職員のモチベーション維持・成長支援」が難しいと回答し、「所属の雰囲気・対話の改善」に力を入れたいと回答しました。

課題としては、育児・介護等休暇取得者をカバーする職員の過度な負担、業務量の調整、教員と事務等職員や部局間の意思疎通が不十分等の声がありました。各部署でできることとして、日々の声かけや雑談の機会、時間的な余裕づくり、業務の可視化、適切な評価のフィードバック、無意識バイアスの自覚など、工夫されているようでした。

みなさんの職場はいかがでしょう。

（2026年2/19-3/30実施。回答104人のうち、マネジメント職48人がワークを実施）

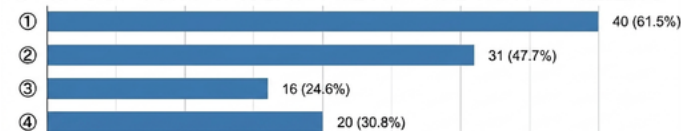
4つの視点

- ① 所属の意識・雰囲気・コミュニケーションをより良くする
- ② メンバーがモチベーションを維持し、スキルアップできるよう支援する
- ③ 育児・介護・治療等に関わるメンバーや、フォローする職員への対応
- ④ メンバーのキャリア形成支援

①～④のうち、日頃難しいと感じているのはどの点ですか（複数選択可）



①～④のうち、あなたが特に力を入れて取組みたいのはどの点ですか（複数選択可）



キャリアを考える 活動報告

7月17日、これからの次世代が求める「持続可能なキャリア」、選ばれる大学・輝く教職員・育つ次世代をテーマにセミナーを開催。

予測し難い人生100年時代のキャリアを、様々な立場で自分を「見つめ直す」視点を「はじめて知った」「共感できた」「前向きになった」等、「反響が寄せられています。manabaで10月末まで配信中！

カフェトーク

7月2日、鳥取地区の新任教職員を対象にカフェトークを開催しました。室員の笹倉准教授、青木講師、ハリス講師が和やかに運営し、「新任交流は有難い」「心強い」「有意義」など感想があり、つながりの大切さを実感。次回もご期待ください！

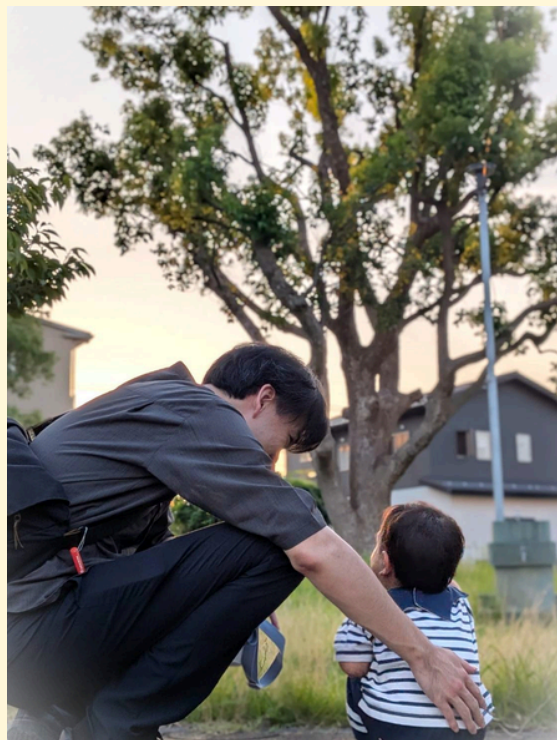


学生スタッフ

新しいメンバーが加わり、月に1回程度お話を開催しています。

スタッフの多様な視点、推進室や県や市などの事業参画を通じて、ダイバーシティについて楽しみながら視野をひろげています。





育児休業取得から1年4カ月、長谷川先生に当時とその後についてお尋ねしました。

Q 休業などの時間 2024年8月下旬～2025年3月末(約7か月)

Q 休業準備、周囲の反応は

当初2ヶ月の休業を申請した際、上司や周囲に温かく後押ししていただきました。誕生後の状況変化により延長を相談した際には、復帰予定を見越した分担の再調整など、職場に負担をおかけし心苦しかったのですが、親身になって対応いただき、心から感謝しています。

Q 育児・家事を行ってみて

核家族で共働きのため「妻しかできないこと」を作らないよう分担し、夜間シフトで睡眠を確保。病児保育の事前登録や産後ケアなど、外部の頼り先を増やせたことは大きな支えとなりました。

我が子は愛おしくてたまりませんが、最近は「ママがいい！」と寂しさを味わうことも(笑)。そんな予期せぬ変化も含め日々向き合っています。

Q 育休を考えている人や、周囲の方々へ

育休を経て時間管理が効率化し、教員として学生を見る視野も広がりました。生活基盤を整え、家庭や子どもの成長の支えになれるよう、仕事にもより前向きに取り組んでいます。育休は単なる権利ではなく、想定外を見越して周囲との事前の相談やゆとりある計画が大切だと実感しています。お互いのライフステージを支え合える環境に感謝し、今後の研究や教育、職場への貢献に還元していきたいです。

申込受付中！ 介護と仕事(学び)の両立 (FD/SDセミナー)

8/20(木) 13:15～14:45

「介護休業」は両立環境を整えるため～誰が休んでもカバーしあえる職場づくりのために～

【会場】 Tottori uniQ
2階スペースC
(オンライン有)



【講師】 渡部 一恵 さん
(鳥取県介護等支援コーディネーター)

※希望者に別日程で講師による相談応

【申込期限】 8/7(金)

**申込受付中！ FD/SD ダイバーシティ推進講演会
9/18(金) 13:30～15:00**

『虎に翼』脚本家の吉田恵里香さんを講師に！

「自分の中の多様性、他者と創る新たな世界」
～これから生きる視点をひろげる～



【会場】 鳥取キャンパス
共通教育棟
A20講義室

【定員】 200人
(先着・オンライン有)

【申込期限】 9/10(木)



予告 「からだ・こころ・未来の相談室」～ライフプランを一緒に考えよう～

10/11(日)風紋祭 11/8(日)錦祭

キャリア形成に欠かせない、からだこころのメンテナンス
学内外の専門家に気軽に相談できるチャンス！詳しくは学祭パンフで☆



推進室は時計台のある
地域学部棟 4Fです



〒680-8540 鳥取市湖山町南4丁目101
☎ 0857-31-5769 (内線2166)
✉ diversity@ml.adm.tottori-u.ac.jp
🌐 www.tottori-u.ac.jp/diversity/



Tottori University Office for Campus Diversity
鳥取大学 ダイバーシティキャンパス推進室

